



若葉かおる学園

心ゆたかな子ども(よく考える子ども 力を合わせる子ども 健康で明るい子ども)

平成31年3月22日発行
 練馬区立大泉学園小学校
 練馬区大泉学園町4-7-1
 TEL 03-3923-0006
 FAX 03-5387-2193

児童・保護者・教職員・地域(学校評議員)による学校評価アンケート結果について

校長 小池 智彦

今年度も、本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、ありがとうございました。昨年末にご協力いただきました学校評価アンケートの結果をお知らせいたします。今年度は、昨年度より保護者の学校評価アンケートの回収率が18%増加しました。より多くのご意見を学校として考える機会をいただきました。ご協力ありがとうございました。このアンケート結果は、2月の学校評議員会で報告し、評議員の皆様からもご意見をいただいております。また、保護者の皆様からいただきましたご意見につきましては、十分に検討し、実践できることにつきましては積極的に取り入れてまいります。

アンケート項目については、今年度の学校経営方針に従い、昨年度より多少文言を見直しさせていただいております。学校の教育活動を保護者・地域がどのようにとらえているのか、教職員がどのような点に留意して来年度の改善に取り組むべきかをお伝えします。これらを平成31年度の教育活動に生かし、よりよい教育活動のために改善を図ってまいります。どうぞよろしく願いいたします。

1【児童】学校と生活のアンケート 集計結果(回答382名)

単位%

	質 問				×	肯定的な評価
1	学校は楽しいですか。	52	33	9	6	85
2	授業は、よくわかりますか。	55	38	6	1	93
3	算数少人数クラスの授業は、よくわかりますか。	60	29	9	2	89
4	学習したことが、身に付いていると思いますか。	38	46	13	3	84
5	自分の意見や考えを、発表していますか。	44	30	20	6	74
6	家で勉強をしていますか。(宿題もふくみます。)	65	25	8	2	90
7	家で読書 をしていますか。	38	25	20	17	63
8	先生は、よいところを見つけてほめてくれますか。	55	27	14	4	82
9	先生は、いけないところをきちんと注意してくれますか。	72	22	4	2	94
10	学校には、困ったときに相談できる先生がいますか。	56	26	11	7	82
11	学校のきまりや約束を守っていますか。	54	35	10	1	89
12	友だちや先生にあいさつをしていますか。	63	27	7	3	90
13	友だちやまわりの人に、思いやりをもって親切にしていますか。	50	41	7	2	91
14	早寝・早起きをしていますか。	36	30	24	10	66
15	交通事故や不審者に気を付けて自分の身を守るように行動していますか。	69	21	7	3	90

1【児童】の回答より

今年度、アンケートの文言を見直したのは、設問5・設問6・設問7・設問12です。昨年度までは、“進んで”や“自分から”という、より積極性や自主性を問う言葉を入れておりました。今年度は、これらの言葉を取り、よりよく自己評価をさせたいと考えた意図があります。また、設問7の読書活動については、家庭学習の一つとして、読書について問う設問にしました。

設問6「家で勉強をしていますか。(宿題も含みます。)」(昨年度81%、+9%)

まずは、学習習慣を確実に身に付けさせるために、学級では宿題を定期的に出します。めやすの時間は、10分×学年です。取組の様子を確かめてあげてください。放課後、ひろばや学童で、遊びの前に宿題をやっておく児童もいるようです。

設問7「家で読書をしていますか。」(一昨年度 80%、昨年度 74%、11%)

学校の朝読書の時間は、低学年では担任の読み聞かせに集中して聞き入っている姿があります。高学年になるに従い、自分の好きな本をじっくり読んでいる場面もあります。本を読むことで、読解力・集中力・想像力・語彙力などが向上するとも言われています。ぜひご家庭で本に親しむ機会を設けていただければと思います。

設問14「早寝・早起きをしていますか。」(昨年度 69%、3%)

昨年度に引き続き、15問中、一番低い数値でした。体温のリズム、ホルモンのリズムが狂い、成長期の子供たちにとって昼間学校にいる間に活動的に生活することができなくなります。また、日曜日の過ごし方が、月曜日の生活に影響のある場合があります。お子さんの体力や健康面にご配慮いただき、“早寝・早起き + 朝ごはん”の生活習慣についてご家庭で振り返ってみてください。

設問15「交通事故や不審者に気を付けて自分の身を守るように行動していますか。」については、90%と高い数値となっています。保護者の皆様からのご意見や日々の下校の様子では、とても安全な行動とは言えない場面があります。安全に対する児童の意識を高めていく必要があると考えています。

2【保護者】学校評価アンケート集計結果 (家庭数：312 / 回収：240) 回収 76%

教育活動について

単位 (%)

	質 問	そう思う	比較的 そう思う	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	肯定的な 評価
1	学校は、子供たちのために意欲的に教育活動に取り組んでいる。	53	41	3	1	2	94
2	学校は、子供たちのよさを認め、励まし、伸ばす指導をしている。	44	45	7	1	3	89
3	子供は、充実した学校生活を過ごし、学校が楽しいと感じている。	48	43	5	2	2	91
4	先生たちは、授業を工夫してわかりやすく教えている。	40	46	7	0	7	86
5	子供は、家庭学習をする習慣が身に付いている。	31	38	23	7	1	69
6	学校は、言葉遣いや挨拶などに対する指導をし、言語環境を整えている。	23	56	11	5	5	79
7	学校は、道徳の授業やささまざまな教育活動を通して、児童の心を育てている。	36	50	8	1	5	86
8	学校は、集団生活をする上での基本的な生活習慣が身に付くように指導している。	45	46	4	1	4	91
9	学校は、子供の体力づくりや健康、安全に関する指導を適切に行っている。	50	46	3	0	1	96
10	学校は、読書環境を整えて、読書に親しむ取組をしている。	47	39	9	1	4	86
11	学校は、校内で起こった諸問題について迅速・適切に対応している。	39	37	9	5	10	76
12	算数の習熟度別指導(2学級3展開または2学級4展開)は、子供の学力向上に役立っている。	46	38	5	1	10	84
13	金曜日の放課後補習教室や夏季学力補充教室は、学習の補充に役立っている。	35	32	7	2	24	67

地域・保護者との連携について

14	学校は、教育方針や教育活動を、各行事や公開日、各たよりやホームページ等で地域・保護者にわかりやすく伝えている。	58	38	2	1	1	96
15	学校は、子供についての連絡・相談に適切に対応している。	49	38	7	2	4	87

施設・設備について

16	学校の教室や廊下、特別教室などの環境整備がいき届いている。	44	44	5	2	5	88
17	学校では校舎内外の施設・設備の安全管理を適切に行っている。	44	44	4	0	8	88

2【保護者】/3【教職員・地域】の回答より

今年度、アンケートの文言を見直したのは、設問4・設問5です。設問4は、“先生は”から“先生たちは”と主語を変更しました。専科教員、算数の少人数など、複数の教員の授業があるためです。設問5は、児童のアンケートの設問に合わせて、家庭学習の定着度を問う設問に変更しました。

設問5「子供は、家庭学習をする習慣が身に付いている。」(昨年度なし) (保護者 69%、教職員・地域 50%)

保護者、教職員、地域(評議員)ともに、17問の中、一番低い数値でした。児童の自己評価 90%に対して、大きな開きがあります。これは、かなりご家庭での声かけや促しによって、お子さんが何とか取り組んでいる場合もあるのかと想像します。また、学校側としても宿題を提出できないお子さんが複数いるため、このような評価につながっている結果だと考えます。今後も保護者・学校、両者から、家庭学習の習慣を定着させるよう、働きかけ方を工夫していきます。

設問6「学校は、言葉遣いや挨拶などに対する指導をし、言語環境を整えている。」(保護者 79%、教職員・地域 77%)

児童のアンケート設問12(肯定的な評価90%)との開きがあります。児童のやっているつもり…が、まだ不十分であることを表しています。引き続き、学校での言語環境を整え、挨拶や正しい言葉遣いについて、指導を継続していきます。

3【教職員・地域(学校評議員)】学校評価アンケート集計結果

教育活動について

単位(%)

	質 問	そう思う	比較的 そう思う	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	肯定的な 評価
1	学校は、子供たちのために意欲的に教育活動に取り組んでいる。	73	27	0	0	0	100
2	学校は、子供たちのよさを認め、励まし、伸ばす指導をしている。	62	38	0	0	0	100
3	子供は、充実した学校生活を過ごし、学校が楽しいと感じている。	23	73	0	0	0	100
4	<u>先生たちは、授業を工夫してわかりやすく教えている。</u>	27	58	0	0	15	85
5	<u>子供は、家庭学習をする習慣が身に付いている。</u>	4	46	31	0	19	50
6	学校は、言葉遣いや挨拶などに対する指導をし、言語環境を整えている。	15	62	15	0	8	77
7	学校は、道徳の授業やささまざまな教育活動を通して、児童の心を育てている。	27	73	0	0	0	100
8	学校は、集団生活をする上での基本的な生活習慣が身に付くように指導している。	42	50	4	0	4	92
9	学校は、子供の体力づくりや健康、安全に関する指導を適切に行っている。	30	70	0	0	0	100
10	学校は、読書環境を整えて、読書に親しむ取組をしている。	12	76	12	0	0	88
11	学校は、校内で起こった諸問題について迅速・適切に対応している。	43	57	0	0	0	100
12	算数の習熟度別指導(2学級3展開または2学級4展開)は、子供の学力向上に役立っている。	46	35	4	0	15	81
13	金曜日の放課後補習教室や夏季学力補充教室は、学習の補充に役立っている。	28	48	4	4	16	76

地域・保護者との連携について

14	学校は、教育方針や教育活動を、各行事や公開日、各たよりやホームページ等で地域・保護者にわかりやすく伝えている。	58	38	0	0	4	96
15	学校は、子供についての連絡・相談に適切に対応している。	58	35	0	0	7	93

施設・設備について

16	学校の教室や廊下、特別教室などの環境整備がいき届いている。	48	52	0	0	0	100
17	学校では校舎内外の施設・設備の安全管理を適切に行っている。	54	46	0	0	0	100

【平成 30 年度】保護者の皆様からのご意見と学校としての考え

たくさんの貴重なご意見、ご感想をありがとうございました。学校長としての考えを回答させていただきます。すぐに対応や改善ができるものまたは改善できるように努力するもの、長期的に改善していくもの、保護者・地域の協力が必要なもの、制度上学校での対応が難しいものがございますので、ご理解をいただければと思います。

1 学習指導について

学力向上・学習習慣の定着

算数の習熟度別クラスの基準やクラス編成について教えてほしい。(1年生:4)

ご家庭への説明が十分でなかったのだと思います。4月の保護者会で説明するとともに学年だよりに掲載し周知を図ります。

学力を東京都の平均レベルまで上げてほしい。

個人の能力を伸ばす指導をしてほしい。学力不足を感じる。(2)

学校だよりでお知らせしています通り、東京都学力調査(5年生)、全国学力調査(6年生)の結果は、それぞれの平均を下回っている状況です。これは5,6年生だけの課題ではなく、学校全体の大きな課題であるという認識をもっています。そして、学力向上のためには学校とご家庭の両者の努力を長期的に続けていくことが欠かせません。学校では、これまで以上に授業改善、算数少人数指導などの個に応じた指導の充実、金曜日等の学力補充教室などに力を入れていきます。また、ご家庭には、「早寝・早起き・朝ご飯」等の生活習慣の確立、家庭学習を確実にやる習慣の確立、休日の生活体験の充実をお願いしたいと思います。また、学習のサポートをしてくださる人材を確保したり、放課後に自習(宿題)ができるような場をつくったりすることを考え中です。

朝読書の取組や算数習熟度別指導の前後で、児童の変容があったかどうか分からない。

確かにそうですね。分かりにくいです。しかし例えば児童アンケートの「算数少人数クラスの授業はよくわかりますか。」という質問に対して89%の児童が肯定的な自己評価をしていることを考えると、変容(成果)はあったと考えます。

図書室で本を借りられるタイミングが少ない。

検討、改善します。

テストの点数だけでなく、そこに至るまでの過程を褒めてあげる指導をしてほしい。

大変重要なお指摘です。全教員がそのような指導をしていくように努力します。

低学年から家庭学習の必要性を保護者へ伝えてほしい。宿題を増やしてほしい。

宿題については、同学年のクラス間、や学年と下学年での量や内容に十分に配慮していきます。

学習規律・学習態度

- ・授業中に勝手に離席したり、横向きで授業を受けたりしている児童がいる。指導を徹底してください。
- ・手のかかる児童に、授業のペースを合わせられては困ります。
- ・すぐキレたり、授業中に歩き回る等、授業が受けられない児童が最近多い。他の真面目な児童の迷惑にならないようにしてほしい。
- ・授業中にずっと物音を立てたり教科書も出さなかったりして授業に臨んでいる児童がいることに驚いている。
- ・学級が落ち着かず、けんかや揉め事があるので、心配している。(2)
- ・クラスの中で、問題行動を起こす児童に対して、先生の手が回っておらず、子供たちの学習時間が確保できないことがあるので、学校で指導を強めるなど、対策を立ててほしい。
いずれも土曜授業公開などでの様子をご覧になってのご意見であると認識しております。大変ご心配をおかけしていることに対しては申し訳ないと思っております。上記のような状況に対しては、日々、校長、副校長も含め教員間で情報を共有し原因と対応策について日々話し合っております。他の児童の学習や生活に大きな影響を与えてしまうような言動が見られたときには、別室での指導を行い、ご家庭に報告をし、協力を依頼しています。また、個別対応については、学校生活支援員や学校生活臨時支援員を中心に行っています。
- ・問題行動の多い児童には支援員を増やしてほしい。(2)
人材の確保は大変重要ですが、支援員を増やすことは難しいです。練馬区の制度として学校生活支援員は、申請を出した学校に対して1名です。また、学校生活臨時支援員は、区に申請を出せるのは5月以降で、しかも必ず申請が通るとは限りません。他の学校の状況を見ても各校1名程度です。
- ・落ち着かない児童が各学年に見られるようなので、校内を巡回するパトロールのような協力員の仕事があった方がいいと思う。
そのような協力員を保護者や地域の方々から募ることは一案かと思えます。今後、PTAとも相談しながら検討します。

【別紙両面に続きます】

2 生活指導について

学校で何か問題が起こっているかどうか、保護者にわかりづらい。我が子が関わっていることについては、早い段階で知らせてほしい。(2)

何か問題があった場合は、その日のうちに連絡するようにいたします。

登下校で校帽を被らない児童が多い。きちんと指導してほしい。

挨拶や言葉遣いに対する指導は、家庭への働きかけも必要だと思う。

旗当番をしているが、挨拶が全くないことと、こちらが声をかけても返事がない。

廊下ですれ違う児童に挨拶をしても帰ってくるのが、あまりない。

登下校中の高学年が車道へはみ出して歩く姿が目につく。家庭の指導とともに、学校での指導もお願いしたい。

登下校の児童の言動についてはしばしばご指摘をいただいております。年間を通じて生活指導をしているところです。しかし、重点的に指導をした週や月は良くなるのですが、それ以降はまた元に戻ってしまうという現状があります。年間を通して指導するとともに、指導方法を工夫していきます。

3 施設管理・児童の健康管理等について

校庭のバラのトゲでけがをしたり、ランドセルが傷ついたりしたことがあったので、手入れをしてほしい。

児童の安全を考えて手入れをします。

教室以外の特別教室(パソコン室、図書室)が汚れているので、掃除をしてほしい。

カーペットの清掃は、区の委託により定期清掃があります。パソコン室は、児童の清掃だけでは不十分なので、用務主事の補助的な掃除を入れるようにします。

学級閉鎖などで子供がいないときに、手すりやドアノブ、水道の蛇口などを消毒すれば、インフルエンザ等の感染を抑えられるのではないかと思う。保護者へ呼びかけてどうか。

厚生労働省からの指導により、手洗いうがい・マスクの着用による咳のエチケット、前向き給食、全校朝会や集会を実施しない等で、対応しています。

通年を通して、水筒を持参できるようにしてほしい。

夏場は暑い日が続く、水道や冷水機が混み合うため、GW明けから9月末までは水筒持参を許可しています。

しかしそれ以外は水道と冷水機で十分対応できると考えています。本校の水道は上水道からの直結です。東京都の水道水は水質面で全く問題ありません。

給食のあとに、歯みがきができるようにしてほしい。

学校歯科医の南先生からも給食後の歯みがきについてはご指導いただいております。しかし水道の蛇口数の関係もあり、全校で一斉に毎日行うのは難しい状況です。しかし、今年度は4年生が試験的に12月の1週間食後歯みがき週間を実施したところ、子供たちが熱心に取り組んだという成果がありました。また、歯みがきはできなくても食後の「ぶくぶくうがい」が効果的であると南先生からご指導いただいております。放送委員が毎日放送で呼びかけをしています。このようなことも踏まえて、来年度の計画を立てているところです。

4 年間の行事等について

マラソン大会を実施してほしい。(2)

本校の立地条件や校庭の広さから全校規模での実施は難しいですが、マラソン週間の後に体育の時間を利用して記録会を行っている学年はあります。

4時間授業が多い気がします。

授業時数に関してはきちんと管理した上で行ってあります。

保護者主催の寺子屋が実施できると良い。

ぜひ実施していただけるとありがたいです。お声を上げてください。学習習慣の確立と学力向上につながります。

わくわくスクールのPTAの関わりが負担だった。先生がいない日は実施しない方が良い。

検討いたします。

保護者会の参加があまりよくないので、個人面談を2回とも全員対象にして、保護者自身が子供たちや学級の様子を把握できるようになればいいと思う。

2回目の個人面談は希望制ですが、担任からお願いして面談をしていただいているご家庭もあります。

保護者会を低学年から高学年で、時間をずらして一日でやってもらえるとありがたい。

現在、どの学年も5時間授業のあとに保護者会を行っています。一日で時間をずらして保護者会を実施することで、さらにもう1時間授業時数が減る学年が出てしまうことを避けるためです。

夏の水泳の検定は、上級の子にも等しく検定を受けさせてほしい。夏休みに休まずに通っているのに、受けられずに帰ってくるのは親として寂しい。

夏の検定は前後半1回ずつの2回です。検定は夏季水泳の参加人数にかかわらず、1回は必ず受けられるよう取り組んでいます。指導者から声かけをしておりますので、今後は漏れのないように行っていきます。

5 その他

- ・先生の言葉遣いや心ない言葉が、子供のやる気を失っていることがある。
すみません。これは反省しなくてはなりません。
- ・進級時、前学級での様子を確実に引き継ぎしてほしいです。
きちんといたします。
- ・学校が取り組んでいることに保護者が甘えすぎて、自分の子供の教育を放棄しているように見える。
様々なご事情があるのだろうと推察いたします。何よりも私が今心を痛めているのは、児童虐待の問題です。「先生、どうかできませんか。」と訴えて亡くなった女の子の事件に衝撃を受けています。
- ・学校に持って行く荷物(特に教科書)の量を減らしてほしい。毎日全部の教科書を持って帰る必要はないと思う。
持ち物が一昔前よりも増えランドセルが重くなっていることは事実だと思います。文部科学省からも「置き勉」について配慮を促す通知を出しています。今後このようなことを考える必要はあると思いますが、「置く場所が確保できない」という物理的な問題などもありますのでいろいろな観点からの検討が必要です。
- ・書類の量を減らす等工夫して、先生の負担を減らしてほしい。
教員の働き方改革は国レベルで議論されていることです。校長として教員の健康を守るための具体策を立てていきます。
- ・出欠連絡が連絡帳の手渡し以外の方法でもできるといいと思う。
電話連絡ということでしょうか。朝の登校時間帯は電話に出られなかったり、きちんと伝わらなかったりすることがあります。確実に担任が教室で出欠を確認できるようにするためにも連絡帳での対応をお願いいたします。

6 学校評議員の皆様からのご意見(学校評議員会:2月9日実施)

- ・6年生の授業を参観していて、卒業に向けての気持ちの高まりを感じた。
- ・登下校の児童の様子は、30年前とあまり変わらない光景。西門脇の道路を広がって歩くのが、とても気になる。
- ・1年生の学級活動の様子が、とても微笑ましかった。一生懸命に意見を言っていた。
- ・学力を向上させることは大切だが、それよりも基礎学力をしっかりと付けさせてほしい。
- ・学校生活や校内研究の学級活動で学んだ力を生かして、バレー部の子供たちが練習のなかで活躍していることがありがたい。
- ・授業参観中の保護者のおしゃべりが気になる。保護者の関心をもう少し高めていきたい。
- ・保護者にもっと関わってもらえるような授業の工夫があってもいい。
- ・保護者、教師、子供の三者での連携をもっと深めて、一体となった教育活動を進めてもらいたい。
- ・先生方の働き方改革もぜひ進めてください。